プロローグ 2

のばすた

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

プロローグ2

【Nコード】

N4895T

【作者名】

のばすた

【あらすじ】

プロローグ1の続きです。楽しんで読んでください。

プロローグ2

(プロローグ2)

「それにしても、何で事務員さんがいないんですかね、ルーンさんも大変なのに。」とリョキアがつぶやく。スオウに注意していた少女はルーン、というらしい。

「たぶん、上層部が手配してないんだろ。あ、でも、ルーンが今日ついに、ついに、言ったから、多分もう来るんじゃないかあ？」とスオウがいすを前後にトタトタと揺らしながら、リョキアの方を向いて言う。

「そんなこと早く言つてくださいよー！」とリョキアは、あわててスオウのデスクの上の書類を電動シュレッダーに放り込む。シュレッダーはガタガタとゆれてから、ピーとかわいい音を出した。そんなこんなで紙を切っているのか、切っていないのかよく分からない状態だ。

「と、いうかお前何でそんなに急いでるんだ？」とスーツのジャケットを急ぎすぎて、裏表反対に着てしまい、それを直しているリョキアに、スオウがたずねる。

「みなさんいそがしくしてるみたいだから、私だけでもきちっとしたことしなくちゃ、と思つて。ほら、スオウさんもジャケット着てくださいよ」スオウは、はいはい、と言つてからいすにかけていたジャケットを着る。

スオウが着終わった後、10秒もしないうちに、ドアがコンコンとノックされ、

「すみません、新しく色神部隊の事務員に任命された者です」と、なんともリーダーシップのある声が、少し機械音に邪魔されながら

も聞こえた。

スオウは、ギリギリセーフ、のジェスチャーをしてから、どうぞー、とドアに向かって言った。

ドアを開けて出てきたのは、声のイメージにぴったりな、すらりとした20才くらいの女の子で、スーツがよく似合っている。

部屋

の全員がその事務員、そして司令官に視線を向け、1度作業を止めてから、そろわなかったが、ぺこりと頭を下げた。

「ナナ、と申します。」 ナナ、と名乗った女の人は白い歯を見せた。

「ナナさん、です

か。私はリヨキアと申します！これからよろしくお願いします！」
とリヨキアも笑みを返す。

「リヨキアさんですね。それはそうとして、後ろ・・・」リヨキアがナナに言われ、後ろに振り向くと、なんと！電動シュレッダーから煙が出ている！

リヨキアは、きゃー！と声をあげてから、シュレッダーのコンセントをひっこ抜き、詰まっている紙を取り出した。リヨキアはため息をついて、いすに倒れるように座り込んだ。

とにかく、事務員が来た、ということはシキガミにとって、大きな飛躍であった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4895t/>

プロローグ2

2011年10月9日01時14分発行